

雪国札幌を考える【雪】 札幌らしい特色ある学校教育 「さっぽろっ子雪ウイーク」における取組 実施期間【1/16～2/27】

ゆっぽろシート

【雪】キャラクター「ゆっぽろ」



札幌市立羊丘小学校

ねらい

子どもたちの身近な「雪」について、より親しみを感じたり、よさに気付いたりできるようにしたい。

取組内容

成果

多くの人に雪の魅力を知ってもらいたいと考える児童が多くいた。魅力を知ってもらうために、まず自分たちが雪に親しむことが大切だと感じていた。

次年度の取組に向けて

今年度取り組んだ内容を引き継ぎ、継続していく。

1年

○体育で、「スキー学習」を行いました。1年生は、初めての「スキー学習」となるため、道具の身に付け方や使い方を学び、実際に雪の上で学習をしました。平地を移動したり、坂をのぼって滑ったりし、今までの雪遊びとは違った経験をしました。

○生活「きせつとなかよしふゆ」では、スキー学習が終わったスキー山を使って、頂上からソリ滑りをしたり、かまくらや雪だるまを作ったりして遊びました。グラウンド全体を使って思い切り雪と親しむことができました。

○2年生が「スノーランド」に招待してくれました。雪上の「ハイハイレース」や「雪玉積み」など、2年生が計画してくれた遊びを一緒に楽しみました。「来年、自分たちも楽しい雪遊びを考えるぞ!」と意欲満々でした。



### 3年

○体育「スキー」の学習を行いました。3年生はスキー場学習が初めての学年です。スキー場学習に向けて、スキー板をコントロールしながら止まる練習をたくさんしました。また、体の向きを意識しながら曲がる練習もしました。藻岩山スキー場では、技能別の小グループに分けたことで、どの子もリフトに乗って滑る経験をすることができました。少し長い距離を滑ったことで、スキー楽しさを実感できました。

### 4年

○総合的な学習の時間において、「雪の魅力を伝えよう」という活動を行った。雪を使ったスポーツや雪まつりを調べ、スライドにまとめた。また、グループごとに雪像を作り、それらを新聞にまとめた。雪に馴染みのない人や苦手意識をもっている人に対し、「雪には多くの魅力がある」ということを伝えることができるよう、子どもの興味関心に合わせて活動できる工夫をした。

○体育「スキー」の学習では、グラウンドにスキー山を設営し約4回スキー学習を行った。また、バスに乗ってゲレンデに行き、子どもの技量や興味関心に合わせて活動できる工夫をした。



### 5年

○体育「スキー」の学習を行いました。グラウンドのスキー山では、できるだけ遠くまで滑ったり、止まったり、曲がったりとスキーの板をしっかりとコントロールできるように練習をしました。藻岩山スキー場では、学校での学習を生かし、少し長い距離を滑り降りました。



6年

○体育「スキー」の学習では、児童一人一人が自己の課題の解決の仕方を選ぶようにスキー山での活動を工夫した。平地部分を利用し、スキー操作に十分に慣れる活動も取り入れた。校外スキー学習では、子どもの技能の実態や興味関心に合わせてグループを編成し、活動できるようにした。

ひまわり学級

○体育「スキー」の学習では、実態に応じて目標を設定して取り組んだことで、グラウンドでもゲレンデでも生き生きと活動することができた。また、低学年は生活の学習で雪遊びを経験し、雪と親しむことができた。

